



訪日外国人旅行者の受入環境整備 ベストプラクティス集



訪日外国人旅行者の受入環境整備 ベストプラクティス集



はじめに

これまで、国土交通省では観光立国の実現を目指し、海事分野においては、船やアクティビティを活かした海事観光の推進を図ってまいりました。

また、これからの次世代を担うより多くの人にとって、海や船がさらに「楽しく身近な存在」になることを願い、「C to Sea プロジェクト」を推進しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、海事観光は大きな打撃を受けましたが、訪日外国人旅行者数も回復傾向にある中、旅客船事業も徐々に回復しているものと認識しております。

インバウンドのさらなる飛躍を図るため、海事観光コンテンツの磨き上げが重要であることは述べるまでもありませんが、同じく重要なのが「受入環境の整備」です。

本事例集では、様々な工夫により訪日外国人旅行者の利便性を高めている全国 8 事業者を選定し、ベストプラクティスとしてご紹介しております。

本事例集をより多くの海上運送事業者の方々にご覧いただき、今後に向けた取組の一助としていただければ幸いです。

また、国土交通省では海事観光推進のための各種支援を実施していますので、新規の取組について支援が活用できるか等、ご相談がございましたら、管轄の運輸局等にご連絡ください。

令和 6 年 3 月 国土交通省海事局



目 次

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

株式会社名門大洋フェリー	1
ジャンボフェリー株式会社	4
JR 西日本宮島フェリー株式会社 / 宮島松大汽船株式会社	7
国際両備フェリー株式会社	9
南海フェリー株式会社	11
株式会社岡山京橋クルーズ	13
瀬戸内シーライン株式会社	15

(附録) 訪日外国人旅行者の受入環境整備状況に関するアンケート調査

株式会社名門大洋フェリー

〒550-0002
大阪市西区江戸堀 1-9-6 (肥後橋ユニオンビル 2 階)
TEL : 06-6449-7155 FAX : 06-6449-5155
<https://www.cityline.co.jp/>



フェリーきょうと



フェリーおおさか II

■事業概要

使用船舶

フェリーきょうと、フェリーきょうとふくおか

総トン数 15,025 トン

旅客定員 675 名

フェリーおおさか II、フェリーきたきゅうしゅう II

総トン数 14,920 トン

旅客定員 713 名

航路

大阪南港～新門司港 上下各 2 便 / 1 日 約 12 時間 30 分
約 458km



MAP

■特徴・見どころ

夕方出港の 1 便と夜に出港する 2 便とがあり、顧客のニーズに応じて利用する便を選択できる。

瀬戸内海を通るため揺れはほとんどなく、明石海峡大橋、瀬戸大橋および来島海峡大橋の真下を通過する瞬間は見どころ。

大阪南港は、大阪メトロフェリーターミナル駅に直結しており、大阪市内はじめ関西各地へのアクセスに優れ、ユニバーサル・スタジオジャパンや 2025 年大阪・関西万博の開催地である夢洲にも近い。

北九州新門司港は九州地方各地への玄関口であり、訪日外国人旅行者に西の京都として注目を集める山口県へも、関門海峡を隔てて至近に位置する。

寝ている間に目的地に到着する時間の有効活用が可能な点から、近年は周遊型の訪日外国人旅行者の誘致に努めている。

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■訪日外国人旅行者の受入環境整備

個人旅行者向けに、個室ルームを準備したことにより快適な船内空間を提供

○取組の概要

香港のエージェントより、中華圏からの旅行者は個室内にシャワー室を求めているとの情報提供があり、トイレ・シャワー付きの新等級スーペリアを 20 室、2021 年就航船より導入した。



個室ルームの様子

○取組の効果

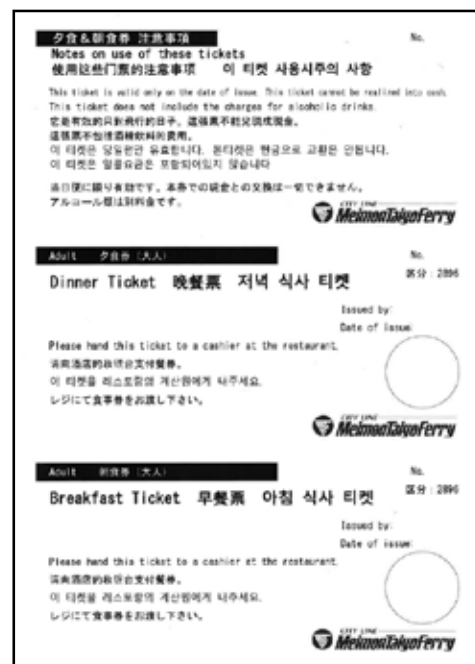
本取組を行ったことにより、外国人観光客の乗船者から喜ばれている。今後、さらなる利用者を増やしていくために、プロモーションや営業展開を行っていく。

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■その他の取組

【キャッシュレス化による利便性向上】

- ・ 船内の通信環境は陸上からの電波に依拠しており、安定した通信ができていないため、クレジットカード決済やその他電子決済を船内レストランに導入することができなかった。
- ・ 一方、訪日外国人旅行者の決済手段としてはクレジットカード決済に高いニーズがあり、船内でクレジットカード決済が利用できないと知り困惑する場面や、現金支払いにおいても言葉の壁からスムーズに食事券の購入ができない状況が生じていた。
- ・ そこで、乗船券と船内レストラン食事券をセットにした商品を用意し、クレジットカード決済が可能な港窓口にて支払いをさせることで、船内での決済機会を減らし、トラブルを軽減させた。



多言語化した食事券

【QRコードの活用】

- ・ 2015年7月よりQRコードによる乗船改札を導入し、WEB予約では事前に準備しておくことで当日の港窓口での乗船手続きを省略。
- ・ これにより顧客利便性の向上と発券窓口の省力化を実現、さらにコロナ禍においては非接触手続きの拡大にも効果を発揮した。
- ・ 開始当初はQRコードのついた予約確認書をプリントアウトする方法であったが、2021年7月からスマートフォン等の画面に表示されたQRコードの提示にも対応した。



乗船手続きの様子

■今後の展望

- ・ 低軌道衛星の導入により船内ネット環境を改善させ、決済の選択肢を増加させるとともに、ネット環境を駆使した多言語音声翻訳システムの活用を想定。
- ・ 現在予約は旅行者が申込フォームにてリクエストを送信し、社内の受付担当者が手配と回答を行っているが、今後はWEB予約システムの多言語対応を進め、訪日外国人旅行者自らがリアルタイムに予約成立できるよう、システム構築の検討を進めている。

ジャンボフェリー株式会社

〒650-0041
兵庫県神戸市中央区新港町3番7号
TEL: 078-327-3322 FAX: 078-391-3020
<https://ferry.co.jp/>



あおい



りつりん2

■事業概要

使用船舶

りつりん2	総トン数 3,682 トン	客船定員 475 名
あおい	総トン数 5,200 トン	客船定員 620 名

航 路

神戸～高松	毎日 4 往復運航	
	約 4 時間 15 分	約 121km
神戸～小豆島	平日 3 往復、土日祝日は 4 往復運航	
	約 3 時間 20 分	約 96km
小豆島～高松	平日 2 往復、土日祝日は 3 往復運航	
	約 1 時間 15 分	約 29km



MAP

■特徴・見どころ

兵庫県神戸市の神戸新港第3突堤と香川県小豆島町の坂手港、高松市の高松東港を1日4往復、約4時間で結ぶフェリー航路を運航している。

2022年にはこんぴら2に代わる新船「あおい」が就航した。瀬戸内海に浮かぶ美しい小豆島に就航する最大のフェリーとなる新船「あおい」は、広い客室スペースを活かし、島を象徴するオリーブ・醤油・石・棚田の4つをデザインモチーフに取り入れ、上質で遊び心のあるリゾート空間を実現した。

また、完全チケットレスを実現する「QRスマート乗船システム」など、7つの新技術・新素材を採用することで利便性と快適性の向上も図っている。



新船「あおい」

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■訪日外国人旅行者の受入環境整備

完全チケットレスを実現する「QRスマート乗船システム」等を導入し、利便性と快適性を向上

○取組の概要

- ・ 事前予約、事前決済と発券がチケットレスで可能なQRスマート乗船システムを導入。
- ・ 乗船客グループを混載するタイプの既存客室を改修し、QRコードでの入退室管理が可能な「ファミリー・グループ」向け個室を設置。
- ・ キャッシュレス対応の自動券売機等を導入。



エリア改札口



改札口でQRコードをかざす様子



エリア室内入口のQRコード読取機



個室入口でQRコードをかざす様子



キャッシュレス決済対応セルフレジ

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

「QR スマート乗船」



利用の流れ（フェリー）

○取組の効果

- ・以前は乗船する前に手続きのために必ず窓口に並ぶ必要があり、利用者の負担となっていたが、QR スマート乗船システムにより、窓口の混雑緩和やスムーズな乗船を行えるようになった。
- ・単なる移動の手段としてだけでなく、快適な個室で船旅を楽しむことができるフェリーという、高付加価値化を実現。
- ・自動券売機等は売店スタッフのオペレーション負担軽減につながった。

■その他の取組

自転車利用者が、航海中に安心して自転車を輸送したり、鑑賞したりできるよう、サイクルピットを設置し、地域周遊促進に貢献。



サイクルピット



自転車利用促進のパンフレット

■今後の展望

- ・他言語対応アナウンスやパンフレットの作成。
- ・インバウンド対応促進及び人件費削減のため、さらなるキャッシュレス化の検討。
- ・Ma a S への取組みについて検討中。

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

JR 西日本宮島フェリー株式会社

〒739-0411
広島県廿日市市宮島口1丁目11-5
TEL : 0829-56-2045 FAX : 0829-56-2049
<https://jr-miyajimaferry.co.jp/>

宮島松大汽船株式会社

〒739-0411
広島県廿日市市宮島口1丁目11-6
TEL : 0829-56-0315 FAX : 0829-56-0365
<https://miyajima-matsudai.co.jp/>



ななうら丸 (JR 西日本宮島フェリー株式会社)



安芸 (宮島松大汽船株式会社)

■事業概要

使用船舶

JR 西日本宮島フェリー株式会社

ななうら丸	総トン数 268 トン	旅客定員 800 名
みやじま丸	総トン数 254 トン	旅客定員 800 名
みやせん丸	総トン数 210 トン	旅客定員 800 名

宮島松大汽船株式会社

安芸	総トン数 299 トン	旅客定員 800 名
宮島	総トン数 197 トン	旅客定員 800 名
厳島	総トン数 197 トン	旅客定員 800 名
伊都岐	総トン数 199 トン	旅客定員 300 名

航路

宮島口桟橋～宮島桟橋

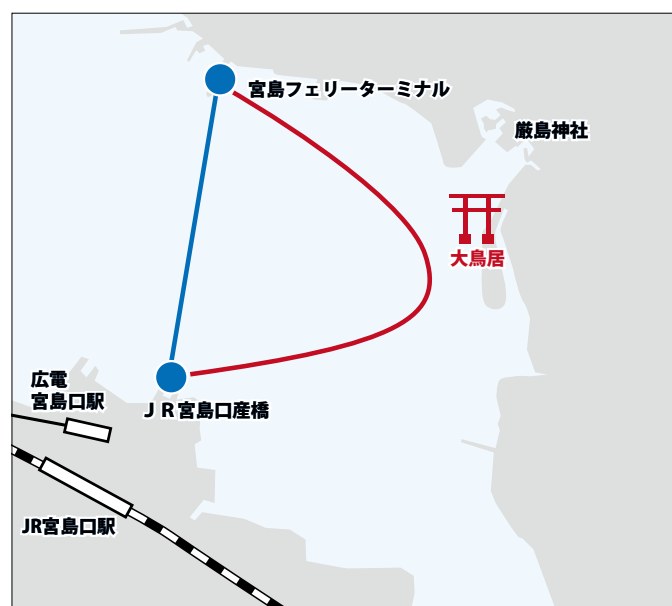
宮島発は 5 時 45 分～ 22 時 14 分まで
宮島口発は 6 時 25 分～ 22 時 42 分まで
15 分間隔 所要時間約 10 分 約 1.8km

■特徴・見どころ

JR 西日本宮島フェリー株式会社と宮島松大汽船株式会社は、宮島口と対岸の宮島を結ぶ宮島航路において、共同運航により、10～15 分間隔での運航を実施している。

JR 西日本宮島フェリー株式会社は、航路の一番西側を航行しているため、厳島神社に一番近い航路となっている。この特性を活かして厳島神社、大鳥居が正面から見える位置まで少し大廻りをして航行している。(昼間の観光客が多い時間帯の宮島行のみ)

宮島松大汽船株式会社は、快適な乗り心地で環境に配慮、船内照明は LED を使用。船内では、宮島の歴史がわかる映像を上映している。また、船とロープウェーのセット券や宮島島内で大人気のお菓子が選べる船とお買物券のセット券も販売している。



MAP

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■訪日外国人旅行者の受入環境整備

廿日市市の「宮島訪問税」導入に対応するため、自動券売機・自動改札機を整備。

○取組の概要

- ・自動券売機で「宮島訪問税」ボタンを押してチケットを購入。自動券売機の支払方法は交通系 IC カードもしくは現金。
- ・フェリー乗船時、交通系 IC カードを使う場合は、自動改札機で運賃と訪問税が同時に引き落とされる。

○取組の効果

- ・税収は宮島の観光客の受入環境向上等に活用。

JR 西日本宮島フェリー株式会社



自動券売機



自動改札機



外国人観光客への案内表示

宮島松大汽船株式会社



自動券売機



券売機の多言語化



■その他の取組

- ・外国人観光客からよく聞かれる内容を掲示して周知している。
- ・多言語翻訳機を設置している。
- ・自転車利用者のためのラックを整備している。

■今後の展望

- ・キャッシュレス化を今後進めていく必要がある。
- ・SNS が日本語のみのため、英語にも対応していくことを検討。
- ・自動券売機等は、廿日市市や関係者と足並みを揃えて改良していく。

国際両備フェリー株式会社

〒702-8003
岡山県岡山市中区新築港9番1号
TEL: 086-274-1222 FAX: 086-274-1227
<https://ryobi-shodoshima.jp/>



おりんぴあ どリーむせと



第十一こくさい丸 (2代・通称:しまぞう)

■事業概要

使用船舶

おりんぴあ どリーむ	総トン数 967 トン 旅客定員 500 名
おりんぴあ どリーむせと	総トン数 942 トン 旅客定員 500 名
第一こくさい丸 (3代・通称:パンダ)	総トン数 696 トン 旅客定員 500 名
第十一こくさい丸 (2代・しまぞう)	総トン数 1,215 トン 旅客定員 500 名



MAP

航路

新岡山港 - 土庄港	8 往復 / 日	約 70 分	約 23km
高松港 - 池田港	11 往復 / 日	約 60 分	約 22.3km

■特徴・見どころ

国際両備フェリーが運航する「おりんぴあどリーむ」、「おりんぴあどリーむせと」は、デザイン性の高さが特徴。船体は、大きな窓ガラスを配し、ゆったりと過ごせる船室で開放的な雰囲気の中、瀬戸内海の景色が存分に楽しめる。

また、「第十一こくさい丸」は2021年就航と最新のフェリーで、船室は広く、マスコットのしまぞうが描かれた家具は遊び心にあふれている。

「おりんぴあどリーむせと」、「第十一こくさい丸」にはサロン室が上層にあり、貸切でも使える多目的室で、団体旅行やイベントに最適。

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■訪日外国人旅行者の受入環境整備

現金・クレジットカード・電子マネー・QRコード決済等、多様な決済手段に対応。

○取組の概要

- ・高松航路の券売機では、訪日外国人旅行者の利便性を高めるため、32種類の決済手段に対応。

〈クレジットカード〉

VISA・MasterCard・JCB・Amex・Diners・DISCOVER

〈電子マネー〉

nanaco・RakutenEdy・WAON・iD・QUICPay

〈交通系 IC〉

kitaca・Suica・PASMO・TOICA・manaka・ICOCA・SUGOCA・nimoka・はやかけん

〈QRコード決済〉

PayPay・d払い・auPAY・メルペイ・RakutenPay・J-CoinPay・ゆうちょ Pay・はま Pay・Bank Pay・Alipay・WeChat Pay・UnionPay（銀聯）

- ・両備グループでは、岡山空港と JR 岡山駅を結ぶリムジンバス、同駅と新岡山港を結ぶ路線バスが交通系 IC カードでの決済に対応。飛行機や新幹線を降りてから小豆島まで、キャッシュレスで移動することができる。



券売機（全体）



券売機（画面）

○取組の効果

キャッシュレス決済が主流になる中、訪日外国人旅行者の利便性が向上。

■その他の取組

- ・訪日観光客向け乗換え・観光アプリ”Japan Travel by NAVITIME” におすすめの小豆島観光を紹介し、岡山・高松からのフェリー航路を案内。

■今後の展望

- ・上記環境整備により一定程度の効果が得られているので、引き続き対応していく。
- ・交通系のマーケティングに取り組み、QRコードのさらなる活用などDX化を進めることにより、省力化に繋げていく。
- ・MaaS への取組についても需要に合わせて検討を進めていく。

南海フェリー株式会社

〒 640-8404
和歌山市湊 2835 番 1
TEL : 073-422-2156 FAX : 073-431-4434
<https://nankai-ferry.co.jp/>



フェリーあい



フェリーかつらぎ

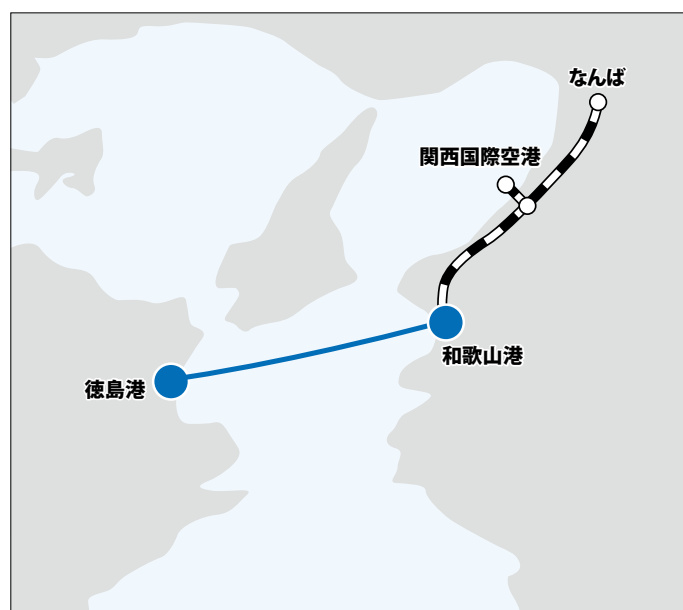
■事業概要

使用船舶

フェリーあい	総トン数 2,825 トン 旅客定員 427 名
フェリーかつらぎ	総トン数 2,620 トン 旅客定員 427 名

航路

和歌山港 - 徳島港 8 往復 / 1 日 約 2 時間 15 分
約 61km



MAP

■特徴・見どころ

南海電気鉄道を中心とした「南海電鉄グループ」として、鉄道やバス、フェリーをシームレスにつなぎ、スムーズなアクセス向上に取り組んでいる。和歌山港から大阪なんばへ 60 分、関西国際空港へ 40 分とスムーズにアクセスすることができる。

また、「地域連携・観光促進」を目指した様々なキャンペーンを定期的に行っている。対象航路が就航する和歌山・徳島両県では、それぞれ豊富な観光地があり、両県を結んでいる当社フェリーが旅行客にやさしい移動手段として各種事業を実施することにより、両県の交流人口増加、両県観光地の集客向上を目指している。

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■訪日外国人旅行者の受入環境整備

鉄道×船舶 Visa のタッチ決済を用いた乗り継ぎ環境を提供し、非接触でスムーズな乗船を実現

○取組の概要

日本初となる航路での Visa のタッチ決済システム。フェリー乗船口に専用読取端末機を設置し、乗船時に航路運賃を支払うというもの。加えて、南海電鉄・和歌山港駅に専用改札機を新設することで、シームレスに南海電車と南海フェリーを乗り継ぐことができる。

(1) 対象航路

和歌山港～徳島港

(2) 設置場所

フェリーの乗船口に専用読取端末機を設置



タッチ決済チラシ



Visa タッチ決済対応の改札



乗船口に設置された
Visa のタッチ決済用リーダー



①和歌山港乗船口



②徳島港乗船口

専用読取端末機の設置状況

○取組の効果

鉄道と乗継利用すると割引が適用され、利用者に喜ばれている。

■その他の取組

アフターコロナや2025年大阪・関西万博に向けたインバウンドの増加を見据え、南海グループが提供する鉄道やフェリー、路線バス等の公共交通サービスの新たな需要の創出による利用促進と徳島県の周遊を目的とした、インバウンド旅客用の「南海・徳島フリーパス」を発売。



南海・徳島フリーパス

- | | |
|---|--|
| 1. 名称 南海・徳島フリーパス | 6. 引換場所 関西空港駅チケットオフィス・ |
| 2. 発売額 9,000円 (大人のみ) | チケットインフォメーション |
| 3. 発売期間 2023年3月9日(木)～通年発売 | 7. 有効期間 初回利用開始日から連続する5日間 |
| 4. 購入方法 海外旅行代理店及び南海電鉄
グローバルサイトにて QR コード
付きの引換券を発売 | 8. 有効区間 南海電鉄全線 (泉北線を除く)、
南海フェリー、徳島バス・徳島市交通局
(一部路線を除く) 以上 |
| 5. 引換期間 購入日から1年以内 | |

■今後の展望

- ・2024年にはWEBサイトの多言語化に取り組む予定。英語から順次対応していく。
- ・来年度開催される大阪万博に向けて、グループ会社と連携し関西 MaaS への取組を実施。

株式会社岡山京橋クルーズ

〒700-0822
岡山県岡山市北区表町二丁目2番31号
TEL : 086-201-1703 FAX : 086-201-1704
<https://okcruise.co.jp/>



THE INLAND SEA SETOUCHI



THE INLAND SEA SETOUCHI

■事業概要

3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、
11月の第一日曜日 岡山京橋朝市開催日に運航

使用船舶

船舶名 : THE INLAND SEASETUCHI

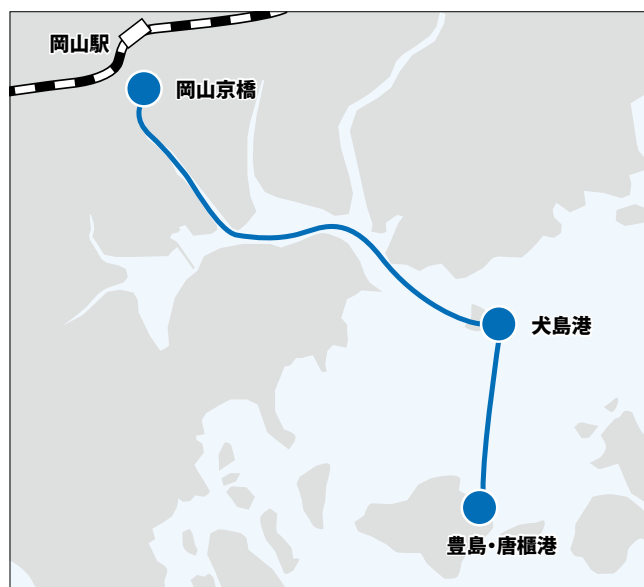
総トン数 19トン

客船定員 64名

航路

岡山京橋～犬島港 1往復 / 1日 約65分片道 約16km

犬島港～豊島・唐櫃港 2往復 / 1日 約35分 約8km



MAP

■特徴・見どころ

京橋は室町時代より京都からの物資輸送の起点で江戸時代には西国大名の参勤交代のルートとなり、城下の繁栄ぶりをアピールした岡山商業のゆかりの地である。街おこしとして2019年に京橋港を再整備しクルーズを開始。瀬戸内国際芸術祭で瀬戸内が国内外から注目される中、岡山の中心部である京橋を拠点に川と街を繋ぎ岡山の中心市街地の活性化を図っている。

川と海の両方を航行する船は全国的に限られており、旭川下流域の産業資産、歴史、ドラマのロケ地の案内をしている。特に「古事記」「日本書紀」に記載されている、神武天皇東征時に行宮を置かれ「吉備国 高島宮」と言われる高島を通過する際は、夢中で写真を撮影するお客様がいる。犬島・豊島の歴史も船内でライブコメントしている。

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■訪日外国人旅行者の受入環境整備

瀬戸内の島々の伝統的な文化や美しい自然景観を巡る船旅を提供

○取組の概要

瀬戸内の島々を中心とした各地に展示される美術作品、アーティストや劇団・楽団などによるイベント、地元伝統芸能・祭事と連携したイベントを実施する瀬戸内国際芸術祭（瀬戸芸）が2010年から開催され、島の住人と世界中からの来訪者の交流が行われている。

地元企業や宿泊施設と連携して、定期船以外にもチャーター便を運航させ、瀬戸内海の魅力や島々の文化や美しい自然を外国語対応したガイドやパンフレットを用いて紹介している。

○取組の効果

瀬戸芸をきっかけに来訪する外国人観光客が年々増加。2023年は瀬戸芸の開催年の翌年であったが、チャータークルーズの外国人観光客の乗船数は過去最高であった。



体験ツアーの案内



案内パンフレット（英語）

■その他の取組

- ・外国人観光客とのコミュニケーションツールとしてポケトークを活用。

■今後の展望

- ・岡山や瀬戸内海の舟運の歴史や文化を多くの方に理解していただくために、ホームページの多言語化を行い、世界各地の方々に見やすくわかりやすい案内を心掛ける。
- ・定期便の増便やチャーター便の受入体制を構築中。

瀬戸内シーライン株式会社

〒734-8515
 広島県南区宇品海岸1丁目13-3
 TEL : 082-253-1212 FAX : 082-505-0134
<https://setonaikaikisen.co.jp/sealine/>



はやしお



シースピカ

■事業概要

所有船舶（フェリー：2隻・高速船：4隻）

入船	総トン数 354 トン	旅客定員 207 名	
おやしお	総トン数 52 トン	旅客定員 97 名	
瀬戸	総トン数 45 トン	旅客定員 84 名	
和加	総トン数 49 トン	旅客定員 96 名	
SEA SPICA	総トン数 90 トン	旅客定員 90 名	ほか

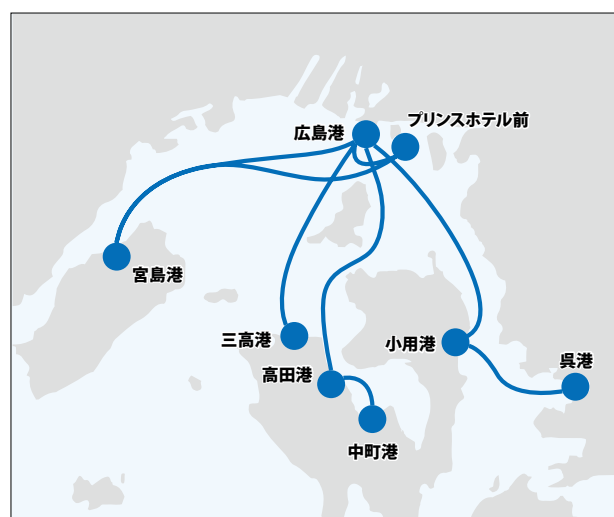
航路（定期航路・5 航路）

広島～宮島	毎日 6 便運航	約 25 分	約 15km	
広島～小用	毎日 20 便運航	約 20 分	約 13km	ほか

航路（不定期航路）

宇品～三原 三原～宇品 片道約 4 時間 30 分
 (SEASPIKA での運航)

※ SEASPIKA は、株式会社 瀬戸内島たびコーポレーション所有
 事業主体、運航者は瀬戸内シーライン株式会社



MAP

■特徴・見どころ

JR 西日本グループが地域と共に瀬戸内の魅力を発信する「せとうちパレットプロジェクト」の一環として「SEASPIKA」建造を計画。瀬戸内シーライン株式会社と共同で船舶所有会社・株式会社瀬戸内島たびコーポレーションを設立。2020 年 8 月に竣工、同年 9 月に運航開始。

ゆったりとしたシート、バリアフリーに配慮した船内空間・デッキへの電動リフトの設置・船内前方には運航情報や観光地案内映像を映し出す 4 面モニターを設置、船内音響も高音質なものを採用している。開放的な屋外デッキには瀬戸内の島々をイメージした特注ソファ座席、色鮮やかなデッキチェアも備えている。首都圏、関西圏、また、訪日外国人観光客をメインターゲットとしている。

通常運航ルートは、広島港・三原港間の島々を巡る「瀬戸内しまたびライン」。

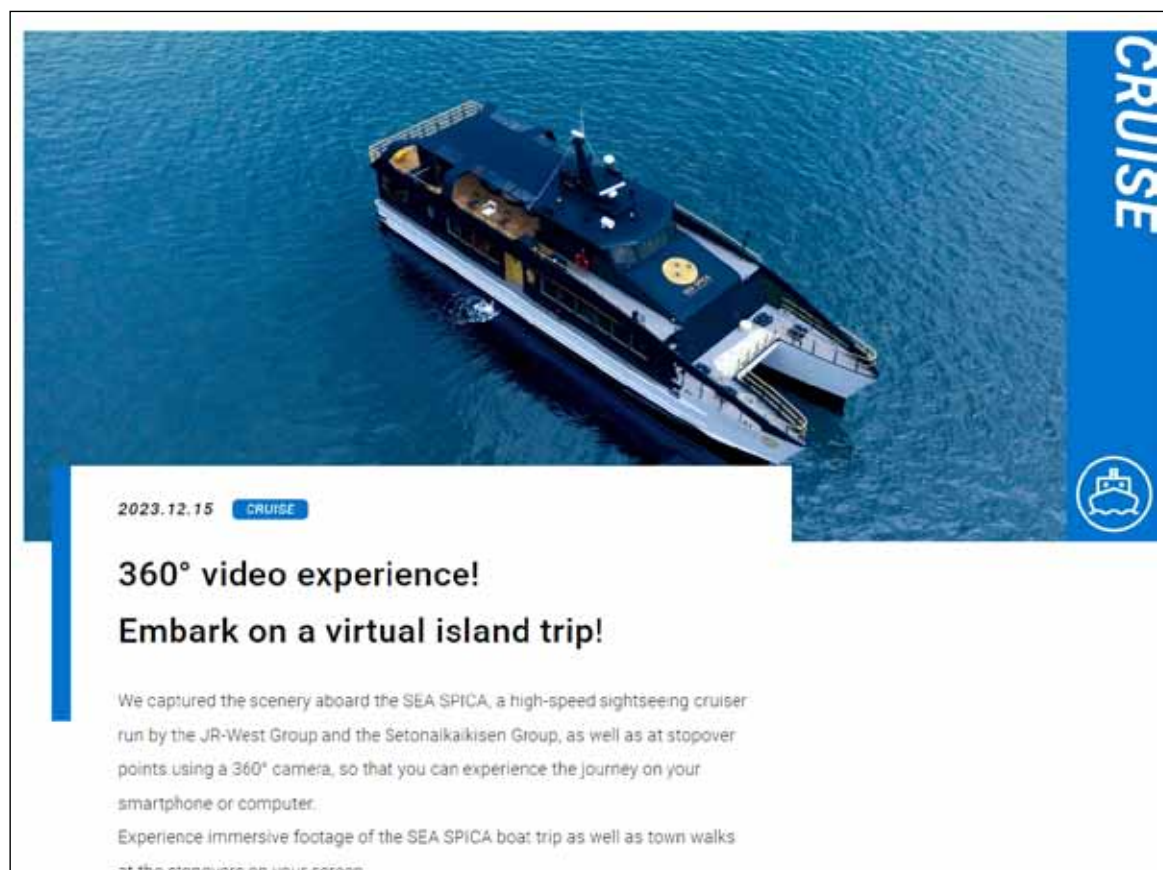
訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

■訪日外国人旅行者の受入環境整備

今後の訪日外国人需要を見越し、訪日外国人旅行者向けの新航路開拓や、旅行代理店、地元関係者向けモニタークルーズの実施等を通じたクルーズの魅力発信に取り組んでいる。

○取組の概要

- ・瀬戸内エリアはニューヨークタイムズ紙「2019年に行くべき観光地」に日本で唯一ランクイン。世界から注目される観光エリアとなる。
- ・2020年にJR西日本の「せとうち広島デスティネーションキャンペーン」に合わせ、広島（宇品）～呉～竹原～三原～尾道間を実証運航。現在も瀬戸内の個性的な魅力あふれる島々をめぐる「瀬戸内しまたびライン」を継続運航。
- ・2025年開催の大阪・関西万博を見据え、JR西日本が2022年7月～9月に「兵庫プレデスティネーションキャンペーン」を開催。訪日外国人利用促進に向け、神戸～淡路島間のモニタークルーズを実施。
- ・英語のWebページを整備し、訪日外国人旅行者に船や寄港地での風景を360度ヴァーチャル体験できるページを新設。観光需要の喚起に取り組んでいる。



JR West Japan | Setouchi Palette Project | CRUISE | SEA SPICA (jr-odekake.net)

訪日外国人旅行者の受入環境整備に関する事例

○取組の効果

- ・2023年5月に広島県で開催された「G7 広島サミット」において「SEASPICA」が主会場のプリンスホテル～宮島間の要人輸送船として使用され、その映像は広く全世界に発信された。



■ 船舶名称「SEA SPICA (シー スピカ)」

SPICA (スピカ) は、おとめ座で最も明るい恒星。春の夜に青白く輝き、夜空に春の大曲線を形成する一等星のひとつで、日本では真珠星と呼ばれています。せとうちの青い海の上で、美しい輝きを放ちながら人を自由に開放的な旅に誘う船。それがせとうち観光型高速クルーザー「SEA SPICA」です。

せとうちパレットプロジェクト News Release

2023年6月15日
西日本旅客鉄道株式会社
瀬戸内海汽船株式会社

観光型高速クルーザー「SEA SPICA」のG7広島サミット使用に伴う船内改装及び旅行商品「せとうち観光クルーズ」2023年度10～12月運航日について

2023年5月に開催されたG7広島サミットにおいて、観光型高速クルーザー「SEA SPICA (シースピカ)」に各国報道が集中されました。船内はサミットに合わせシートの一部が改装し、期間限定で「G7 広島サミット」のプリントが入ったシートを配置しています。

また、シースピカの旅行商品「せとうち観光クルーズ」の2023年度10～12月の運航日が決定しましたのでお知らせします。運航コースは観光列車「Seto Orai」や山陽新幹線などの陸上ルートと合わせてせとうちエリアを周遊しやすく、かつ地域の魅力を堪能いただけるコースです。

話題のクルーザーを、せとうち広島の前線で開放的な旅を実現し、ぜひご活用ください。

1. G7 広島サミット使用に伴う船内改装

G7 広島サミットで使用に際し、1階客室中央に1名用7人用シートを半円型ロングシート席へ、また客室後方2名用ロングシートを白やオレンジの背もたれシートへと改装いたしました。(2名用)シートのG7仕様は期間限定、終了時廃止予定。

いづれもG7広島サミット直下マータのデモストレーションのシートとなっています。



サミット初日の2023年5月19日夕方、グランプリホテル広島から広島県立広島美術館へ向かい、シースピカに乗り組まれた。1階客室で座ってお話をしたり、2階デッキ「スピカデッキ」で記念撮影をとったりする姿も見られました。



西日本旅客鉄道株式会社

■その他の取組

- ・瀬戸内シーライン(株)の航路が1日乗り放題になるフリーパスを販売。
- ・地域の関係者と連携し、比較的オフシーズンである冬季に観光周遊クルーズを実施。

Price List *As of November 29, 2022			
— Passenger Fare: One way per person (tax incl.) *April 1, 2023 Revision of fares			
Hiroshima Port — Prince Hotel Port		Hiroshima Port/Prince Hotel Port — Miyajima Port	
Adults	Children	Adults	Children
¥1,250	¥630	¥2,100	¥1,050

■ Junior high school students and older are charged the adult fare. The fare for children refers to elementary school children.

■ Infants (under age 1 year) are free. One preschool child (toddler) per adult sails for free. If an adult sails with more than 1 preschool child, each additional preschooler will be charged the children's fare.

■ Passengers sailing round trip should purchase the "1-day Unlimited Pass" (Adults 3,800 yen/Children 1,950 yen). One-day free pass includes 100 yen Miyajima visitor tax.

■ Starting from October 1, 2023, an additional fee of 100 yen will be required for visiting Miyajima. For more details, please visit the [website of Hatsukaichi City](#).

1日乗り放題のご案内(英語サイト)

(附録) 訪日外国人旅行者の受入環境整備状況に関するアンケート調査

(1) 調査概要

海事分野における訪日外国人観光客の利便性及び満足度向上、さらには訪日外国人観光客増加を図るため、洋上通信環境の向上等の政策課題の推進を踏まえた船内及び旅客船ターミナルにおける受入環境整備状況の実態及び旅客船事業者のニーズを把握し、受入環境整備促進に向けた検討を行うことを目的として、一般旅客定期航路事業者及び旅客不定期航路事業者（245 事業者 337 航路）を対象に調査を実施した。

(2) 結果総括

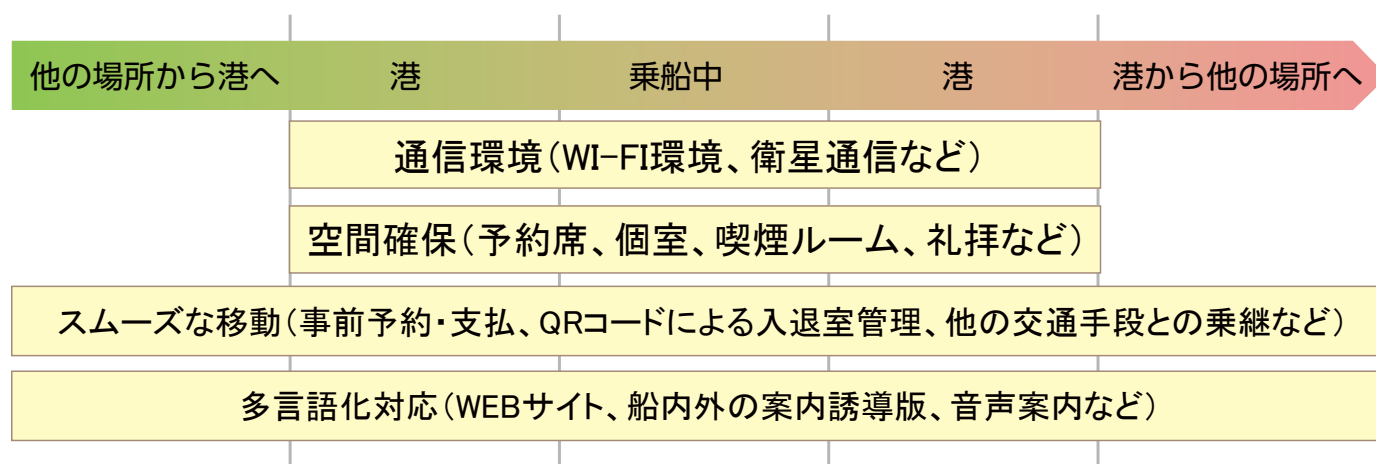
2023 年は訪日外国人観光客数が大きく回復し、訪日外国人観光客数は約 2,500 万人を超え、コロナ禍前である 2019 年の 8 割程度であった。

訪日外国人観光客のさらなる船旅利用を促進し、満足度を向上させるため、さらなる受入環境整備が求められている。

調査の結果、訪日外国人旅行者からの要望は、「外国語等による情報提供」、「乗船手続きの利便向上・簡素化に向けた取組」、「通信環境の整備」の順で多く、事業者も上記 3 点が必要と捉えていることがわかった。

また、「企画乗船券、旅行商品、船内エンターテインメント等への対応」、「自転車利用者への対応」についても一定数の訪日外国人旅行者からのニーズが確認できた。

上記の課題を踏まえ、外国人観光客のニーズに応えるためには、新たなアプローチが必要になる。全てを一気呵成に整備することはできないため、優先順位を決め、補助金等を活用しつつ段階的に整備していくことが望まれる。

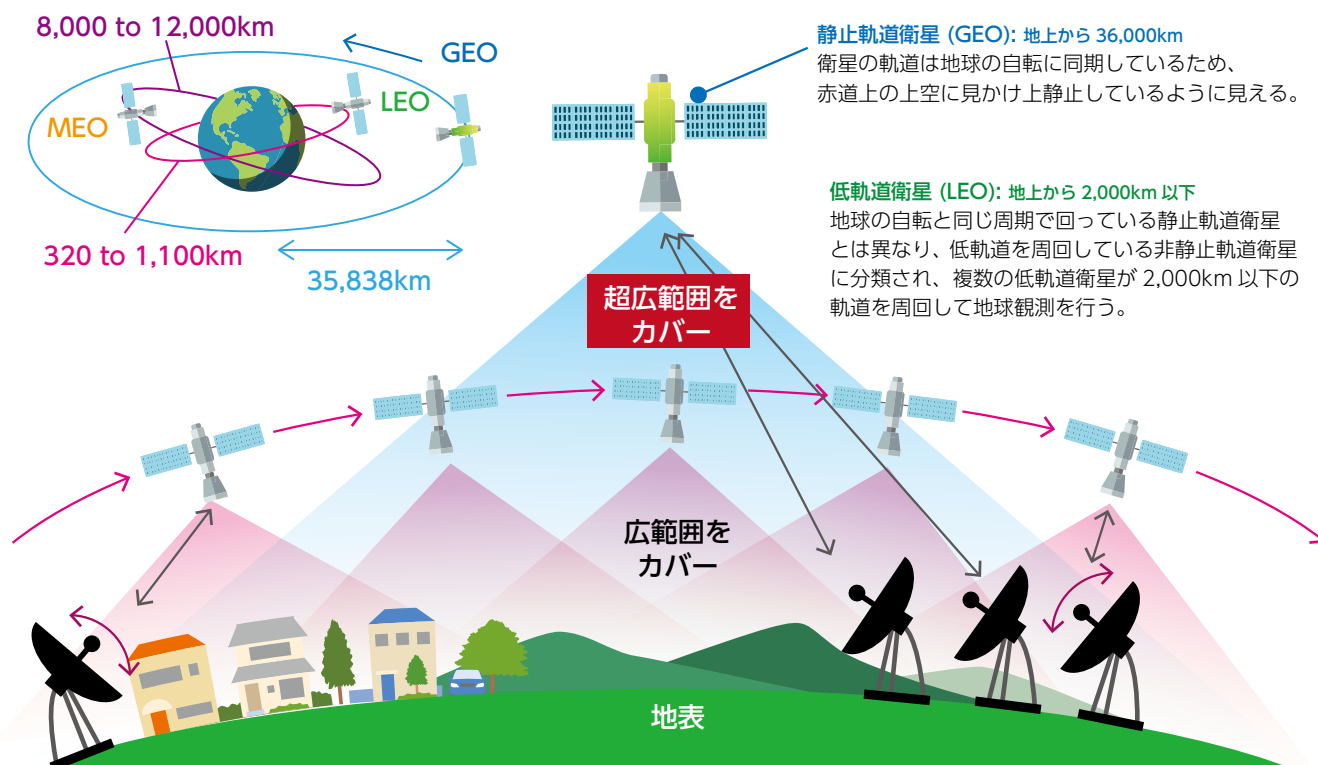


(附録) 訪日外国人旅行者の受入環境整備状況に関するアンケート調査

〈コラム〉衛星通信システムについて

衛星通信は、地上又は海上の移動体（船舶等）に設置した無線局（地球局）から人工衛星を経由し、他の無線局（地球局）との通信を行うもの。衛星通信エリアは、全国各地域と海上のほとんどをカバーしている。また、比較的災害に強い通信手段として注目されている。

衛星通信イメージ図



●衛星通信システムの種類

種類	解説	サービス名（提供事業者）
静止軌道衛星（GEO） 地表から 3.6 万 km	静止衛星は地表から 3.6 万 km ほどの高さを地球の自転と同じ周期で公転している。地上からは静止しているように見える。この性質ゆえに通信エリアを一定に保つことができる。静止衛星は地上からはるか遠くを周回しているため、通信速度は限られるので、小さいデータの送受信や厳密なリアルタイム性を要求されない通信に用いられている。	FB（インマルサット） FX（インマルサット） ワイドスターⅢ JSATMarine OceanBB plus
低軌道衛星（LEO） 地表から 2,000km 以下	静止衛星とは違い、地球の自転とは異なる周期で低軌道上を周回するため、1 つの衛星ではその衛星が利用者の上空にいるときにしかインターネットのサービスが提供できない。そこで何百基もの衛星を周回させ、次々に通信先を切り替えることで、通常インターネットのサービス利用できるようにしている。衛星数が増えれば通信キャパシティの増加につながり、より多くの利用者へのサービス提供が可能になる。広範囲なエリアを行き来する飛行機や船舶などへ展開されている。	Certus（イリジウム） OneWeb Starlink Business

〈コラム〉衛星通信システムについて

■スターリンク ～高速・低遅延の通信環境の実現～

低軌道衛星のスターリンクは、小型の低軌道衛星約 5,000 基（2023 年 8 月時点）が高度 550km を地球を周回していて、将来的には 12,000 基の衛星が世界中をカバーする予定。

従来は圏外だったエリアでも、高速・低遅延のデータ通信が利用可能。制度改定に伴い、利用可能なエリアがこれまでの領海内から領海外まで拡大。領海の基線からその外側 12 海里（約 22km）を超える、接続水域、排他的経済水域、公海で利用することができる。

リアルタイムで気象や海洋情報の取得・送信ができるようになり、緊急時の迅速な連絡手段の確保や船員、乗船客の満足度向上などの課題解決にもつながることが期待される。

サービス	ダウンロード	40 ～ 220 Mbps
	アップロード	8 ～ 25 Mbps 以上
	通信遅延	20 ～ 60 ミリ秒
プラン	50GByte	水上での低帯域幅アプリケーション向け
	1TByte	小規模な乗組員、クラウドアプリケーション、ビデオ通話に対応する船舶向け
	5TByte	乗組員多数乗船する船舶、企業向けアプリケーション、IoT その他多方向向け
費用	初期費用	STARLINK アンテナ一式、契約事務手数料など
	月額費用	提供プラン+基本サポートなど

